

政治の眼力

永田町「怪人・怪物」列伝

みくりや たかし 御厨 貴/著



最近では少なくなった政治家あるいは政治家列伝的な本。今話題の国会議員25人に対し、こういう見

方もあるのかなど、おもしろく読める。そして、挿絵は本県出身の黒鉄ヒロシ氏。黒鉄氏がイメージする政治家の肖像画と御厨氏の人物評論が相まって、人物像を際立たせているのが、またいい。

入道雲から天高く馬肥ゆる秋の空へ。朝晩が涼しく、一年で一番過ごしやすい季節となりました。一年で一番、土日に行事があるのも9月。各種スポーツ大会、保幼小中の運動会、各地区での敬老会やイベントと“分刻み”を体験するのが、私にとっての9月。おそらく、市民の皆さんが、一番屋外に出る機会が多いのも9月なのではないでしょうか。

市長談話室

33

香南市の教育方針④

シチズンシップ教育と住民自治の関わり

◆シチズンシップ教育が担う役割

来夏の夏の参議院議員選挙から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられる予定です。選挙権年齢を下げたとき、「分からない」「や」関心がないからなどの理由で投票に行かないということにならないよう、子どもたちには、早い時期から政治や選挙に関心を持ち、自分で正しい判断ができるような教育をしていくことが大切になります。

例えば「市役所の仕事は？」や「市長はどんなことをしているの？」であったり、「香南市はどんなことに力を入

要がある」とされている「シチズンシップ教育」。今月号は、シチズンシップ教育とまちづくりの関係についてお伝えします。

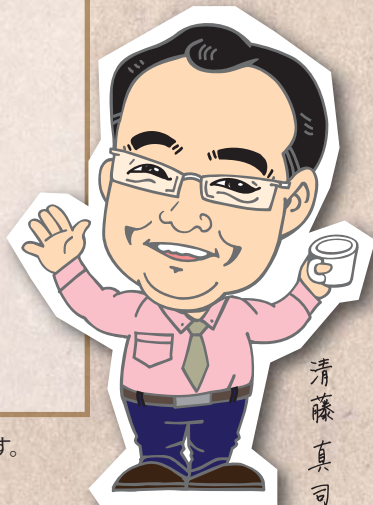
れているの？」や「税金にはどんなものがあつて、どんなことに使われているの？」など、疑問に思ったことをそのままにせず、①調べてみよう。②市役所に行つて聞いてみよう。③自分で考えてみよう。④自分の考えを提言してみよう。というふうに、シ



◆まちづくりにおける住民活動

住民活動は、一般に(1)抵抗型の住民活動から(2)要望型の活動へと進み、次には市役所が提案する案に対し意見を出力したり、審議会等の公募委員として参加する、あるいは、提案を出すなどの(3)提案型の住民活動へ。さらには、「まちづくりや市の振興策の中で、自分たちができることは何か」を考え、「できることからやってみよう」や「行政・住民・地域でやることを見極め、その活動内容を充実させていく」という(4)自立型住民活動へと進みます。

シチズンシップ教育を進めることによつて、提案型・自立型が増え、より地域に合ったまちづくりができるようになります。



清藤 真司

第2回「香南市総合教育会議」を10月15日(木)9:00から夜須中央公民館で開催します。傍聴希望の方は、総務課(TEL0887-57-8500)までご連絡ください。

まちづくり 第1歩

まちづくり自治会活動を紹介します。 No.10



地域清掃活動(6月)

防災訓練(8月)

料理教室(年6回)

大国町・武市橋・中々筋まちづくり自治会



会長 田内 高さん

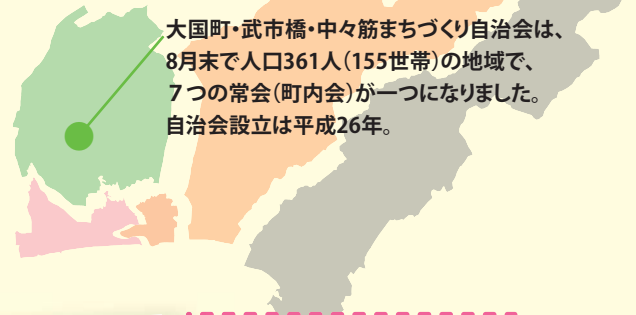
私たち大国町・武市橋・中々筋まちづくり自治会は、昨年の9月28日に設立し、早いもので1年が経ちました。

昭和の時代は、小学校に隣接した商店街を含め活気のあつた地域でしたが、近年は閉店した店も多く、また少子高齢化の影響もあり、以前の活気や地域の結びつきを取り戻したいとの思いも募っていました。そんななか、平成25年6月に自主防災組織が立ち上がり、その組織を母体として、地域全体の住民が、より住み良い地域にしていこうと自治会づくりに賛同し取り組みました。

発足に向け、右図自治会構成の方と、市地区担当職員を交え7回ほど協議しましたが、自主防災組織が母体ということもあり、地区住民が安心安全に暮らしていくためには「向こう三軒、両隣」、「遠くの親戚より、近くの他人」(親戚・身内は大切です)式で、やはり近所の人、お隣の人のつながりが大切という考えが常にありました。

現在は、消防訓練、防犯灯管理などの防災防犯活動のほか、料理教室、緑化活動(駅前南北線の西側歩道の花壇整備)、給食センターやごみ焼却場の視察など、まずは地域内で顔見知りを増やすため誰もが参加しやすい活動に力を入れています。それをきっかけに地域の人と会えば挨拶や世間話を交わせる環境づくりを進めていきたいと思っています。

今後も、今住んでいる人、新たな転入者にも「自治会があつて良かった」と思ってもらえる組織を目指し、また、ゆくゆくは周辺で自治会が設立されたら、共に「まちづくり協議会」へ発展したいと望んでいます。



大国町・武市橋・中々筋まちづくり自治会は、8月末で人口361人(155世帯)の地域で、7つの常会(町内会)が一つになりました。自治会設立は平成26年。



▲設立総会の様子

- 自治会の構成
- 役員(17人)
 - 常会 7
 - 自主防災組織
 - 民生委員・児童委員
 - 健康推進員
 - 食生活改善推進員

★地区担当職員(9人)

お問い合わせ
地域支援課
☎57-8503

自治会・協議会役員の勉強会を開催します。

香南市まちづくりフォーラム 今後の自治会、どう担っていくのか!

- 市では、まちづくり自治会協議会の役員などを対象に、まちづくりフォーラムを開催します。高知大学の須藤順講師、受田浩之副学長の講演のほか、自治会等で抱える後継者不足や人材集めなどの課題をワークショップ形式で考える内容です。興味のある方はぜひご参加ください。
- 日時：10月17日(土) 13時から17時
- 場所：のいちふれあいセンター2階
- ◆内容とタイムスケジュール
- ① 13時05分、講演「人がつながる ～地域コミュニティ～」講師(須藤順講師)
- ② 13時40分～ワークショップ(参加者を班分けしグループ討議)
- ③ 15時10分～ワークショップのまとめ発表、総括(講師)
- ④ 16時30分、講演「2060年香南市を考える ～これからの仕掛け、地域存続にシヨクン～」講師(受田浩之副学長)